

2010年 第1問

1枚目 / 2枚


1 実数 a に対し、関数

$$f(x) = \cos 2x + 4a \cos x + 2a + 5$$

を考える。 $f(x)$ の最小値を $m(a)$ とする。 次の問いに答えよ。

- (1) 方程式 $f(x) = 0$ が解をもたないような a の範囲を求めよ。
- (2) (1) で求めた範囲の a について、 $m(a)$ を求めよ。
- (3) a が (1) で求めた範囲を動くとき、 $m(a)$ の最大値を求めよ。 また、そのときの a の値を求めよ。
- (4) (3) で求めた a に対し、 $f(x) = m(a)$ となる x の値を求めよ。

$$(1) f(x) = 2 \cos^2 x + 4a \cos x + 2a + 4$$

$t = \cos x$ とおいて $(-1 \leq t \leq 1)$ 、 $f(x)$ を t で表したものを $g(t)$ とすると。

$$g(t) = 2t^2 + 4at + 2a + 4$$

$g(t) = 0$ が $-1 \leq t \leq 1$ において解をもたなければよい

$$g(t) = 2(t+a)^2 - 2a^2 + 2a + 4$$

(i). $-a < -1$ すなわち $a > 1$ のとき。

$$g(1) = 6a + 6 > 0 \text{ なので、 } g(-1) = -2a + 6 > 0 \text{ となればよい。}$$

$$\therefore a < 3 \quad \text{場合分けの条件とあわせて、 } 1 < a < 3$$

(ii) $-a > 1$ すなわち $a < -1$ のとき。

$$g(-1) = -2a + 6 > 0 \text{ なので、 } g(1) = 6a + 6 > 0 \text{ となればよい}$$

$$\therefore a > -1 \quad \text{これは条件に反し、不適。}$$

(iii) $-1 \leq a \leq 1$ のとき。

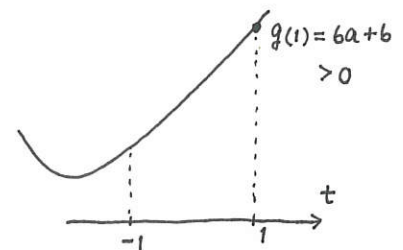
$$g(-a) = -2a^2 + 2a + 4 > 0 \text{ となればよい}$$

$$\therefore a^2 - a - 2 < 0$$

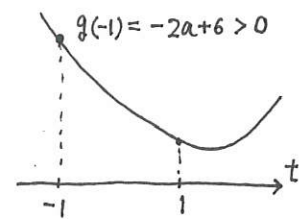
$$(a-2)(a+1) < 0$$

$$\therefore -1 < a < 2 \quad \text{場合分けの条件とあわせて、 } -1 < a \leq 1$$

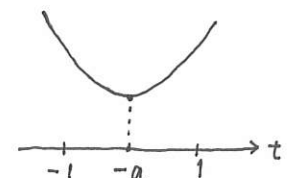
$$(i) \sim (iii) \text{ より、 } \underline{-1 < a < 3}$$



(i) $a > 1$ のとき。



(ii) $a < -1$ のとき。



(iii) $-1 \leq a \leq 1$ のとき。

2枚目へつづく

2010年 第1問

2枚目 / 2枚


1 実数 a に対し、関数

$$f(x) = \cos 2x + 4a \cos x + 2a + 5$$

を考える. $f(x)$ の最小値を $m(a)$ とする. 次の問いに答えよ.

- (1) 方程式 $f(x) = 0$ が解をもたないような a の範囲を求めよ.
- (2) (1) で求めた範囲の a について, $m(a)$ を求めよ.
- (3) a が (1) で求めた範囲を動くとき, $m(a)$ の最大値を求めよ. また, そのときの a の値を求めよ.
- (4) (3) で求めた a に対し, $f(x) = m(a)$ となる x の値を求めよ.

(2) (1) の場合分けより.

$$1 < a < 3 \text{ のとき, } m(a) = g(-1) = -2a + 6$$

$$-1 < a \leq 1 \text{ のとき } m(a) = g(-a) = -2a^2 + 2a + 4$$

$$\therefore m(a) = \begin{cases} -2a + 6 & (1 < a < 3 \text{ のとき}) \\ -2a^2 + 2a + 4 & (-1 < a \leq 1 \text{ のとき}) \end{cases} //$$

(3) $y = m(a)$ のグラフをかくと右のようになる.

$$\therefore \text{最大値は, } \frac{9}{2} \text{ (} a = \frac{1}{2} \text{ のとき)} //$$

(4) $g(\frac{1}{2}) = \frac{9}{2}$ より. $g(t) = \frac{9}{2}$ を考えると.

$$a = \frac{1}{2} \text{ なので, } 2t^2 + 2t + \frac{1}{2} = 0$$

$$\therefore 4t^2 + 4t + 1 = 0 \quad \therefore (2t + 1)^2 = 0$$

$$\therefore t = -\frac{1}{2}$$

$$\therefore \cos x = -\frac{1}{2}$$

$$\therefore x = \pm \frac{2}{3}\pi + 2n\pi \text{ (} n \text{ は整数)} //$$

